

(和文仮訳)
コミュニケ
第2回日マグレブ諸国閣僚懇談会
2013年12月17日, 東京

日本及びマグレブ・アラブ諸国(アルジェリア, リビア, モーリタニア, モロッコ, チュニジア)の閣僚, 並びに, アラブ・マグレブ連合(AMU)事務局長は, 2013年12月17日に, 東京において第2回日マグレブ諸国閣僚懇談会を開催した。

日本, マグレブ・アラブ諸国及びAMUは, 中東・北アフリカ地域が歴史的挑戦・課題の中にあることを考慮し, マグレブ・アラブ各国がおのこの優先課題に応じて諸課題に取り組んでおり, そして, 諸改革にコミットしているとの認識を共有した。こうして, 日本は, 「公正な政治・行政運営」, 「人づくり」及び「雇用促進, 産業／技術発展」に焦点を当てながら, マグレブ・アラブ諸国と協働し続ける旨表明した。

日本, マグレブ・アラブ諸国及びAMUは, 2013年6月に横浜で開催されたTICAD Vの成果を想起し, 貿易・投資, インフラ整備, 人材育成, 環境保護, 教育・科学技術交流を更に進めることの重要性を強調した。こうして, 日本, マグレブ・アラブ諸国及びAMUは, 同地域における治安の重要性を認識した。日本は, 同地域におけるテロ・治安対策への支援を継続していく旨表明した。

日本, マグレブ・アラブ諸国及びAMUは, マグレブ・アラブ地域が欧州, 中東, アフリカをつなぐゲートウェーとなることを期待し, マグレブ・アラブ諸国間の横断的かつ重層的な協力を強化することの重要性を強調した。日本, マグレブ・アラブ諸国及びAMUは, マグレブ・アラブ地域のより強化された統合を迫る必要性を強調した。

日本, マグレブ・アラブ諸国及びAMUは, 日本, マグレブ・アラブ諸国及びAMUとの間で開催された第二回閣僚懇談会が協力及び意見交換のための成功した枠組みであると認識し, モロッコで開催される第4回日本アラブ経済フォーラムの機会に3回目の会合を実施することへの強い意向を表明した。